

森づくり最前線

磐城森林管理署 遠野森林事務所 森林官 鵜野 哲郎

当事務所は、福島県いわき市遠野町を中心とする国有林約 3,800ha を管轄しています。付近にはスパリゾートハワイアンズがあり、温暖な気候で降雪量は少なく、年間を通して森林施業が可能です。人工林はスギ、ヒノキが主で生育良好、製品生産事業や造林保育事業などが盛んです。私自身初めての森林官として昨年 4 月に配属され、様々な請負事業体との調整や監督のため現場を歩き回っています。

天然林もありますが野生動物をあまり見かけず、ツキノワグマ（以下「クマ」）は分布していないとされ、確かにクマ剥ぎ等の森林被害を確認していません。昨年は、クマの出没が全国で相次ぎ、いわき市内でもめったに見かけないクマの目撃情報があり、ニュースになりました。

昨年は、台風 13 号に伴う記録的な大雨で林道等に大きな被害が出ました。過去の東日本大震災や令和元年台風 19 号による被害がいまだに残る場所があります。しかし、地元住民や自治体、事業体の協力もあり徐々に復旧が進んでいます。

日照時間が長いため、太陽光発電施設をよく見かけます。また、隣の合戸森林事務所との境界では風力発電施設工事が進められており、ブレード 1 枚が長さ約 50m の大型風車が建設されています。貸付地として業務対応していますが、近くで見るとその大きさに圧倒されます。



風車発電施設



花期を終えたクマガイソウ

管内の名物スポットとしてクマガイソウの群生地があります。絶滅危惧Ⅱ類に指定されており、クマガイソウを守る会によって管理されています。5 月上旬から中旬頃が開花のピークですが、昨年は訪れるのが遅くなり、残念ながら満開のクマガイソウを見逃してしまいました。

遠野森林事務所管内の豊富な人工林を活かして植栽、保育、伐採の循環を安全かつ効率的に実施し、環境問題や林業の活性化に貢献できればと思い業務に取り組んでいます。

余談ですが、クマガイソウとは言うものの、浜通りはクマガイナサソウ…。



製品生産材



湯ノ岳パノラマラインから海を望む



現場監督する筆者